

試 験 調 査 船 金 星 丸

令和2年度 上架改修工事 仕様書

函館水産試験場

(甲板部)

I 船体工事

(1) 定期検査受験 (第5回)

船舶安全法に定められた第1種定期検査に必要な準備を行い、申請及び受験合格とすること。
(検査手帳に膨張式救命胴衣、救命胴衣灯を削除、温水ボイラー取替を記載)

①効力試験

船体設備(消防ホース、消火栓等)、法定属具及び電気関係に関する効力試験を行い、受験合格復旧とすること。

②膨張式救命筏点検整備受験(FRN-SU-20R型、藤倉ゴムKK)

船舶安全法に基づく漏洩、耐圧、過重、及び安全弁作動試験を行った上、自動離脱装置水圧試験、取付セッティング、コンテナ塗装、受験合格の上復旧とすること。

装備品を新替えること。ソーラスAパッカー式、救難食糧20人分、救命水(0.5L)60個、船酔薬240錠、応急医療用具A,B一式、ウィークリナー式、自動索及びもやい綱一式、修理用ボンド1本、リチウムバッテリーRB2一式、
・整備記録表を提出すること。

③膨張式救命胴衣点検整備受験(F-93型、藤倉ゴムKK)

膨張式救命胴衣の点検整備を行い、受験合格とすること。

- ・漏洩試験 19着
- ・スプール(水圧センサー)を新替えること 19個
- ・ガスボンベ検量 19着
- ・整備記録表を提出すること

④満載喫水線受験 満載喫水線受験合格とすること。

⑤消火装置点検整備受験

下記の消火器を外観点検、消火剤詰め替えを行い受験合格とすること。

- ・持ち運び式粉末消火器 3.5L×10本点検
- ・初田製作所(泡消火器) SFS-10
消火剤 本船支給品詰め替え及び予備剤2本支給 9本 2本
- ・初田製作所(炭酸ガス消火器) SHC-15
炭酸ガス検量 2本
- ・炭酸ガス消火器点検結果報告書を提出すること。

⑥救難設備点検受験

下記物品について受験合格とすること。

- ・自己点火灯(電池式) 3個
- ・火せん 1個
- ・自己発煙筒 2個
- ・落下傘付信号 1個

⑦舵板点検整備受験

舵板を取り外し点検整備受験合格とし、後復旧すること。

- ・オイルシール515(1枚)及び516(3枚)、Oリング交換
- ・可動部等グリスアップ

⑧揚錨機、錨及び錨鎖(左右各6節)点検整備受験

揚錨機の解放点検整備受験を行い、錨及び錨鎖はドックフロアに繰り出し点検整備受験合格とすること。

錨はソリュウション塗装とし、節マーク取替え、節マーク部位塗装(各節指定色、重ね塗り)を行い、錨鎖格納の際は左右舷振り替えること。

錨鎖庫内を清掃、錆落とし後防錆塗装(エコマックス)を行うこと。

- ・揚錨機解放の際は下記のことを行うこと
内部清掃、グリスアップ
- ・工事方法等について工事監督員と十分協議すること

⑨波止弁(船外逆止弁)及びトイレ排水系統三方弁点検整備受検

- ・波止弁6カ所の点検整備

50S×2 65S×3 100S×1

- ・付属配管取り外し整備

⑩閉鎖装置点検整備受検

船尾、ウェット研究室出入口、安定器室、脱出口、漁具倉庫、舵機室、F0集中管理箱、甲板長倉庫、船首ハッチ、魚倉、ゴムパッキン交換工事。

発錆部錆落とし後塗装ゴムパッキンを交換すること。

パッキンを取替後、パッキン当たり及び締め付け金具の作動状態確認を行い、受検合格とすること。 10カ所 30m

⑪船首尾放水口点検整備受検

船首尾ブルワーク放水口の点検整備を行い、受検合格とすること。

- ・外板と接触箇所がないようにすること。

船首 右舷4カ所 左舷4カ所

船尾 右舷4カ所 左舷4カ所

⑫火災警報感知器点検整備受検

船内設置の火災警報装置を点検整備すること。

- ・火災警報感知器検査成績表を提出すること

⑬船橋航海当直警報装置(BNWA S)点検整備受検

船橋内設置の航海当直警報装置(BNWA S)を点検整備し受検合格とすること。

日本無線(株) J C X - 1 6 1 1台

- ・付随機器の作動確認を行うこと

⑭清水タンク及び油タンク検査受検

⑮船体板厚計測(2断面)検査受検

(2) 入出渠及び上下架

入渠後、船体を安全に上架の上、工事を行い下架後、係船とすること。

上下架に際しては船底構造物(ソナードーム)が損傷することのないよう十分配慮すること。

- ・船台については事前に工事監督員と協議すること

(3) 船体外板水洗い

上架日に船底外板に不着した海草、貝類を除去し、船底外板及び船側外板の水洗いを行うこと。
(船底栓開放復旧、海水箱、スラスタカバー、ADCPカバー含む)

船底 440㎡ 外板 242㎡

- ・各カバー等の解放復旧は工事監督員の指示に従い、工事の進行に遅延が出ることがないようにすること。

(4) 船体足場組及び昇降用タラップ設置

船側外板、船底外板、(レーダーマスト、船首尾マスト、化粧煙突等含む。)の錆落とし及び防錆塗装等に必要足場組を行い、片舷に昇降用タラップを設けること。

- ・船首、船尾マストについては工事監督員と協議し指示に従うこと

(5) 船底保護アルミ板新替工事

保護アルミAB-3、保護アルミAB-3(1/2)新替を行うこと。

保護アルミAB-3 45枚

保護アルミAB-3(1/2) 3枚

(6) 木甲板被覆工事

全木甲板をベニヤ板にて被覆を行い、工事完了後速やかに撤去すること。

雨具格納所兼ウェット研究室、船内通路、操舵室、機関監視室、無線室、厨房等も含む。

(ただし、船内については、巻きダンボールの上にブルーシート及び一部ベニヤ板にて被覆を行うこと。)

- ・船首尾作業甲板の板は各1枚ずつ養生を行うこと
- ・船内養生撤去後は速やかに船内清掃を行うこと。スラスタ室床を含む
- ・木甲板被覆のベニヤ板は下架後工事監督員の指示により速やかに撤去すること
- ・サロンは本船にて施工を行う
- ・CTDハウス取り外し後、倉庫にて保管すること
- ・船尾の歩行場所は凍結状況により滑り止め(ジュウタン等により)を施行すること

(7) 船尾マリーナクレーン点検整備、不良箇所、不良部品の交換及び取替工事

ダダノ TM-ZR503型 0.96t×8.16m

- ・減速機のフェーシング交換及びオイル交換
フェーシング(ハーティス) 360-704-410000
- ギヤオイルGL-5 80w-90 2.5本
- ・旋回減速機のオイル交換
- ・不良部品の交換

詳細については工事監督員と十分協議し指示に従うこと

(8) CTDハウス両舷、前面ポリカーボ板(5mm)取替工事

- ・112cm×100cm 2枚 ・113cm×34cm 2枚 ・60cm×33cm 2枚
- ・144cm×58cm 1枚 ・112cm×42cm 1枚 ・112cm×77cm 1枚

(9) 洗面所、浴室コウキング取替工事

- ・4,000cm²

II 塗装工事(塗料は中国塗料とする。)

塗装工事施工に関し天候の影響や人員配置を十分考慮した上で工事の進行に遅延が出ることがないようにすること。

- ・基本塗料は中国塗料のエポキシ樹脂系錆止と塩化ゴム系(仕上色)を使用すること
- ・工事工程に関し工事監督員と事前に十分協議すること(塗装箇所の優先順等)

(1) 船底外板及び船側外板塗装工事

①船底外板(440m²)

サンダー掛け		1回	50m ²
エピコンジックリッチプライマー	T/U	1回	50m ²
バンノー500	T/U	1回	50m ²
シープレミア1000	A/O	2回	880m ²

②船側外板(242m²)

サンダー掛け		1回	50m ²
エピコンジックリッチプライマー	T/U	1回	50m ²
バンノー500	T/U	1回	50m ²
アクリ700 上塗りJ白	A/O	2回	484m ²

(2) 内舷、化粧煙突、船体構造物(揚錨機、アルミ箱類、ブーム等)及びその他の艀装品等塗装工事

・各部の塗装色は船体構造物は白色、船尾出入口及び通路内、甲板長倉庫出入口、ウェット研究室出入口、船首マンホール、LPガスボンベ室格納所、スラスタ室出入口、魚倉出入口、脱出口、蓄電池室出入口、漁具庫出入口及び舵機室出入口の各内部、救命浮環4個を含む。内舷露出部は若草色、甲板機器類は機械色とし、その他については、工事監督員の指示とする。ただし、化粧煙突上部は、黒色耐熱塗料を塗布すること。

サンダー掛け		1回	120m ²
エピコンジックリッチプライマーB-2	T/U	1回	120m ²
バンノー500	T/U	1回	240m ²
アクリ700(上塗りJ)	A/O	1回	600m ²

(3) ウォーターウェイ塗装工事

サンダー掛け		1回	4m ²
--------	--	----	-----------------

エピコンジnkリッチプライマーB-2	T/U	1回	4m ²
バンナー500	A/0	1回	80m ²

(4) 軸流ファン等塗装工事（下部ダクト内部塗装含む）

サンダー掛け		1回	2m ²
エピコンジnkリッチプライマーB-2		1回	2m ²
バンナー500	T/U	1回	2m ²
アクリ700(上塗りJ)	A/0	1回	20m ²

(5) 雨具格納所兼ウェット研究室塗装工事

サンダー掛け		1回	1m ²
エピコンジnkリッチプライマーB-2		1回	1m ²
バンナー500	T/U	1回	1m ²
アクリ700(上塗りJ)	A/0	1回	25m ²

(6) 清水タンク、雑用清水タンク塗装工事

各タンク内の剥離部分の塗装を行い、乾燥後あく抜き3回、及び水質検査を実施、検査成績表を提出すること。

①清水タンク	F.P.T (船首バラストタンク)	11.95トン	クリンキーパー
	F.W.T (船尾左舷清水タンク)	3.42トン	クリンキーパー
	F.W.T (船尾右舷清水タンク)	3.42トン	クリンキーパー
②雑用清水タンク	D.W.T (船尾左舷雑用清水タンク)	3.22トン	クリンキーパー
	D.W.T (船尾右舷雑用清水タンク)	3.22トン	クリンキーパー
	マンホールパッキン新替え		5枚
	あく抜き		3回
	水質検査		1式

(7) 各部マーク記入塗装工事

化粧煙突法人マーク、船首尾船名、船籍港、漁船登録番号、空中線トランク注意書き、ドラフトマーク、各部名称その他、工事監督員の指示により記入すること。

・各塗装色は工事監督員の指示に従うこと

(8) 船首桜甲板及びステージ等フェロックス塗装工事

船首桜甲板、船首ステージ、各ステップ等にフェロックス(現色)を塗装すること。ただし、船首ブルワークの一部、観測用ステージ、船尾遮浪扉は白色とすること。

III 鉄等工事

(1) フェアリーダー点検整備 4ヶ所

詳細については工事監督員の指示に従うこと。

IV 電気工事

(1) オートパイロット、ジャイロコンパス点検整備工事

オートパイロット PT500、ジャイロコンパス CMZ700Sの点検整備を行い、試運転時に作動確認を行うこと。

・支持液交換	1式
・絶縁液及び水銀交換	1式
・各部作動確認（船尾舵機室管制箱含む）	1式

電動油圧式舵取機点検整備(Y-WS45T-2P)

・油圧操舵装置ポンプユニット、電磁弁及び作動油交換、オイルタンク内清掃	1式
電磁弁交換（本船支給）	
作動油32番 220L	
・電動モーター取外しサーボモーターベアリング交換	1式
サーボモーターベアリング2個	

(2) 電磁ログ 点検整備工事

横河電子機器(株) EML500-HV2の船底部センサー部、マスターユニット及び指示器の点検整備を行い、試運転時に誤差修正を行うこと 1式

(3) カラー魚群探知機・送受波器点検整備工事

古野電気(株) FCV-1500 1台

- ・モニター及び送受波器点検整備を行うこと
- ・試運転時作動確認のこと

(4) カラーネットレコーダー点検整備復旧工事

古野電気(株) ネットレコーダー CN-2410点検整備を行うこと。

- ・ネットレコーダー本体CN-2410の送受波器整備をおこなうこと。 1台

(5) 航海灯等点検整備工事

各灯火の点検を行い、電球は交換すること。

- ・マスト灯40w1個、舷灯40w1対、船尾灯20w1個、停泊灯20w1個
- ・運転不自由灯紅灯40w2個、曳航灯40w2個、引き船灯20w1個
- ・漁業灯緑灯40w1個、漁業灯紅灯40w1個、漁業灯白灯20w1個
- ・航海灯整備報告書を提出すること。

V 厨房内工事

(1) LPガス漏洩検査

LPガスの漏洩検査及び安全弁の圧力検査を行い、検査成績表を提出すること。
なお、漏洩箇所については修復を行うこと。

(2) ディスポーザー点検整備工事

ディスポーザー本体(三和厨理SD-22BS)内部のボルト及びハンマーを交換すること。
ボルト2本 ハンマー2個

(3) 冷蔵庫、製氷器薬品洗浄及び点検整備、不良部品交換工事

- ・ホシザキテーブル冷蔵庫 RT-120SNG、RT-150SNG 各1台
- ・ホシザキテーブル冷凍庫 FT-120SNG 1台
- ・ホシザキ製氷器 IM-35TL-1 凝縮器ファンモーター 1個
凝縮ファン1個
薬品洗浄(製氷器庫内清掃含む)各1式

(機関部)

- 機関室床への保護材敷き、各始動盤の養生及び機器搬出用開口部の開放復旧を行うこと
- 分解した付属機器は船内作業の安全確保上、船内放置せず陸揚げすること
- 上架工事に伴い汚損や破損した個所は塗装・修復を行うこと
- 分解整備機器は全塗装し、復旧後の塗装が困難な機器は組立の事前に塗装実施のこと

I 主機関 ヤンマー：T240ET2 1300PS 1基

1. シリンダーカバー工事

- (1) シリンダーカバー取外し、分解
 - (2) シリンダーカバー洗浄、カーボン除去掃除
 - (3) 水圧テスト (0.4MPa)、受検
 - (4) 組立、復旧 (吸排気管等の取外し、洗浄復旧、燃焼室カーボン除去清掃を含む)
- (交換部品)

・カバーパッキン1.0 SUS304	1 3 4 6 7 3 - 0 1 3 4 1	6本
・水口Oリング (上) P-22A	2 4 3 1 6 - 3 5 0 2 2 0	30本
・弁腕ポート台Oリング P-10	2 4 3 1 1 - 0 0 0 1 0 0	6本
・弁腕室パッキン	1 3 4 6 7 3 - 1 1 3 1 1	6本
・高圧管用オイルシール	1 3 4 6 7 3 - 1 1 9 3 1	6個
・吸気ガスケット	4 3 4 0 0 - 0 0 3 4 9 0	6枚
・排気ガスケット	1 4 7 6 7 3 - 1 3 2 5 0	6枚
・過給機ガス入口パッキン	4 3 4 0 0 - 0 0 3 5 0 0	2枚
・過給機出口の給気連絡管PK	1 3 7 6 0 6 - 1 8 1 6 1	1枚
・始動弁パッキン	1 5 0 6 2 3 - 7 1 0 9 0	12枚
・始動弁Oリング	2 4 3 1 6 - 0 0 0 4 2 0 (本船支給)	6本

2. ピストン及びコンロッド工事

- (1) ピストン抜き出し、分解
 - (2) 洗浄、カーボン除去掃除
 - (3) ピストン圧縮リング及びオイルリング全数取替え
 - (4) 組立、復旧
- (交換部品)

・ピストンリングNo1CNPメッキ	1 3 4 6 7 3 - 2 2 1 4 0 (本船支給)	6本
・ピストンリングNo2	1 3 4 6 7 2 - 2 2 1 4 0 (本船支給)	6本
・ピストンリングNo3	1 3 4 6 7 2 - 2 2 1 5 0 (本船支給)	6本
・オイルリング上	1 3 4 6 7 2 - 2 2 2 4 0 (本船支給)	6本
・オイルリング下	1 3 4 6 7 3 - 2 2 2 3 0 (本船支給)	6本
・コンロッドボルト	1 3 4 6 7 3 - 2 3 2 0 3 (本船支給)	24本

3. シリンダーライナー工事

- (1) ライナー抜き出し
 - (2) ライナー取替、受検、ジャケット面塗装 (日本ペイント・ハボソ40塗装)
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・シリンダーライナー	(本船支給)	6本
・ゴムパッキン (フツ)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 2 9 0	6個
・ゴムパッキン (フツ)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 3 7 0	6個
・ゴムパッキン (プレーゴム)	1 3 8 6 1 3 - 0 1 3 0 1	6個
・ゴムパッキン	1 3 8 6 1 3 - 0 1 3 2 0	6個
・ライナーパッキン(SUS)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 3 2 0	6個
・日本ペイント・塗料：ハボソ40 4Lセット	(他の工事分を含む)	2式

4. 吸排気弁及び動弁装置工事

- (1) 吸排気弁分解洗浄、摺合わせ、受検
 - (2) 組立・復旧
- (交換部品)

・ステムシール	1 4 7 6 4 4 - 1 1 5 8 1	24個
---------	-------------------------	-----

5. 始動弁、始動分配弁、指圧弁整備

- (1) 分解整備、摺合わせ、受検
- (2) 指圧弁、摺合わせ 6箇所
- (3) 組立・復旧

(交換部品)

・分配弁本体取付パッキン	1 4 2 6 1 3 - 7 2 4 6 0	1枚
・分配弁蓋銅パッキン	1 3 7 6 0 0 - 7 2 4 3 0	1枚
・管継手 銅パッキン	2 3 4 1 4 - 1 4 0 0 0 0	20枚
・管継手 銅パッキン	2 3 4 1 4 - 1 6 0 0 0 0	10枚

6. カム軸・歯車ケース工事

- (1) カム軸及び歯車ケース開放、点検掃除、受検
- (2) 各歯車等の主要部計測
 - ①カム軸基準部スラスト隙間
 - ②カム軸中間部外径と軸受内径の隙間
 - ③カム軸中間歯車軸外径とブッシュ内径の隙間
 - ④前部駆動軸と歯車ケース貫通部の隙間
 - ⑤ポンプ駆動中間歯車軸外径とブッシュ内径の隙間
 - ⑥潤滑油ポンプアイドル歯車とメインタイミング歯車のバックラッシュ
 - ⑦カム軸アイドル歯車とメインタイミング歯車のバックラッシュ
 - ⑧カム軸アイドル歯車とカム軸歯車のバックラッシュ
 - ⑨ガバナ歯車とカム軸歯車のバックラッシュ
 - ⑩前部駆動軸と歯車ケース貫通部の隙間
 - ⑪前部駆動カップリングと油切り蓋の隙間

- (3) 組立・復旧

(交換部品)

・パッキンA (0FWフタ)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 6 2 0	1枚
・パッキンB (0FWフタ)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 6 3 0	1枚
・シリコンケイ エキゾウカスケット	9 7 7 7 7 0 - 1 2 0 7 F	2個
・パッキン(コバン36×1.5)	2 3 4 2 8 - 3 6 0 0 0 0	2枚
・パッキン	1 5 1 6 2 3 - 0 1 8 9 0	(本船支給) 1枚
・ケーシング取付台PK	1 3 8 6 0 3 - 4 2 1 4 0	(本船支給) 1枚
・パッキン(5K65×1.5)	2 3 4 3 8 - 0 6 5 0 0 0	(本船支給) 1枚
・ガスケット	1 4 2 9 0 3 - 5 2 0 8 0	(本船支給) 1枚
・パッキン(ギヤケース.フタ)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 6 1 0	(本船支給) 1枚
・パッキン(ギヤケース)	1 3 4 6 7 3 - 0 1 5 1 0	(本船支給) 1枚

7. 主軸受メタル、スラストメタル、クランクピンメタル工事

- (1) 主軸受メタル 開放、受検、復旧
- (2) スラストメタル開放、受検、復旧
- (3) クランクピンメタル、受検

(交換部品 状態不良の場合は本船支給にて交換)

・クランクピンホルト廻止め座金	1 5 1 6 2 3 - 2 3 2 7 2	12個
・〃 廻止めネジ皿バネ	1 3 8 6 1 3 - 2 3 2 9 0	24個
・メインメタル	(状態不良の場合は本船支給にて交換)	7組
・スラストメタル	(状態不良の場合は本船支給にて交換)	2組
・クランクピンメタル	(状態不良の場合は本船支給にて交換)	6組

8. 燃料噴射ポンプ整備

- (1) 分解整備
- (2) プランジャーバレル仕組 ダンパリング仕組み 取替え
- (3) 組立・復旧

(交換部品)

・デリベリホルダーバックアップリング	2 4 3 7 2 - 0 0 0 3 9 0	6個
・デリベリホルダーOリング	1 3 4 6 7 4 - 5 1 3 8 1	6個
・バレル受け用Oリング	1 4 1 6 1 6 - 5 1 2 2 1	6個

・アルミパッキン	2 3 4 1 5 - 1 8 0 0 0 0	20個
・アルミパッキン M16プラグ用	2 3 4 1 5 - 1 6 0 0 0 0	10個
・アルミパッキン マル6×1	2 3 4 1 4 - 0 6 0 0 0 0	10個
・アルミパッキン	2 3 4 1 5 - 1 2 0 0 0 0	10個
・アルミパッキン	2 3 4 1 5 - 0 8 0 0 0 0	10個
・スピルプロテクター	1 4 1 6 1 6 - 5 1 6 3 0	12個
・銅パッキン	2 3 4 1 4 - 0 8 0 0 0 0	10個
・燃料入口シールワッシャー	2 2 1 9 0 - 2 0 0 0 0 2	10個
・プランジャーバレル仕組 (本船支給)	1 3 4 6 7 4 - 5 1 1 0 5	6個
・ダンパリング仕組 (本船支給)	1 4 1 6 1 6 - 5 1 8 8 0	6個

9. 調速機整備 (ウッドワード:UG-8L)

- (1) 分解点検整備、受検
 - (2) 部品交換
 - (3) 組立・復旧 駆動ベベルギヤのバックラッシュ計測
 - (4) 予備調速機と換装調整
- (交換部品)
- ・定期検査用必要部品 1式

10. 機付高温清水ポンプ整備

- (1) 分解点検整備・メカニカルシール取替え、受検
(インペラ・インペラリング不良の場合は本船支給)
 - (2) インペラボス外径とインペラリング内径の隙間計測
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・ケーシングトリツケダイPK	1 3 8 6 0 3 - 4 2 1 4 0	1枚
・オイルシール	1 3 8 6 0 3 - 4 2 4 8 0	1個
・メカニカルシール	1 3 8 6 0 3 - 4 2 4 9 2	1個
・ベアリング (大:6308)	2 4 1 0 1 - 0 6 3 0 8 4	1個
・ベアリング (小:6208)	2 4 1 0 2 - 0 6 2 0 8 4	1個
・Oリング	1 3 8 6 0 3 - 4 2 0 5 0	1個
・座金 (インペラ用)	1 4 1 6 1 6 - 4 2 2 7 0	1枚
・座金 (ギヤ用)	1 3 3 9 7 0 - 4 4 8 1 0	1枚
・コラム入口パッキン	2 3 4 3 8 - 0 6 5 0 0 0	6枚
・オイルシールカラー	1 3 8 6 0 3 - 4 2 4 7 0	1個

11. 機付潤滑油ポンプ整備

- (1) 分解点検整備、部品交換・受検
 - (2) 隙間計測
①ポンプ軸とブッシュ ②ケーシングと歯車外周 ③ケースと歯車サイド
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・パッキン	1 3 8 6 1 3 - 3 2 3 6 0	1枚
・ベアリング (6309)	2 4 1 0 1 - 0 6 3 0 9 4	1個
・座金	1 3 8 6 1 3 - 3 2 2 5 0	1枚
・座金	1 3 8 6 1 3 - 3 2 4 5 0	1枚

12. 機付燃料供給ポンプ整備

- (1) 分解点検整備 受検
 - (2) オイルシール、ベアリング取替 (ローター状態不良の場合は本船支給にて交換)
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・取付パッキン	1 4 2 9 0 3 - 5 2 0 8 0	1枚
・オイルシール	1 5 1 6 7 3 - 5 2 6 7 0	2個
・ベアリング (6305)	2 4 1 0 1 - 0 6 3 0 5 4	1個
・ベアリング (6205)	2 4 1 0 1 - 0 6 2 0 5 4	1個
・Oリング 4D G70.0	2 4 3 2 6 - 0 0 0 7 0 0	1個

・カバーパッキン	1 3 7 6 0 3 - 5 2 0 2 1	1枚
・パッキン	1 3 7 6 0 0 - 5 2 4 9 0	1枚
・調圧Oリング	2 4 3 1 6 - 0 0 0 1 4 0	10個

1 3. 過給機 (I H I : V T R 2 0 1) 整備

- (1) 分解、排気、冷却水通路清掃、主要部計測、水圧テスト (0.3MPa) 受検
- (2) タービン及びブロワー・消音フィルターセグメント 分解掃除
- (3) 部品交換
- (4) ローター動的バランス調整
- (5) 組立・復旧、オイル交換 (オイル本船支給)

(交換部品 本船支給)

・パッキン	4 3 4 0 0 - 0 0 3 5 0 0	2枚
・パッキン (カキュウキ)	1 3 8 6 8 3 - 1 8 6 3 1	1枚
・マワリドメリング	XNN 1 6 9 9 1 1	2個
・ピストンリング	XNN 1 6 9 9 1 2	2個
・マワリドメウケガネ	XNN 2 0 9 9 0 8	2個
・アプセットBT (M4×22)	XNN 2 5 9 9 3 0	6個
・パッキン (148/197)	XNN 2 0 4 6 0 8	2枚
・パッキン	XNN 2 0 N 5 6 N 2 8	3枚
・パッキン	XNN 2 0 5 2 2 7	4枚
・スイコミフィルタ	XNN 4 3 3 4 2 2	1枚
・ラビリンスブッシュ (40.5/59)	XNN 2 0 5 4 0 5	1個
・ラビリンスブッシュ	XNN 2 0 9 1 0 9	1個
・アブラキリ (ラビリンスツキ)	XNN 2 0 9 9 4 2	2個
・パッキン 1. OT	XNN 1 6 4 6 0 5	4枚
・アブラフンシャノズル	XNN 2 0 9 9 0 6	2個
・ノズルニップル (状態良ければ継続使用) 取説付図NO 3713		2個
・ガスケット (マル 300)	2 3 4 4 0 - 3 0 0 0 0 0	2個
・ベアリング (ブロワーガワ)	XNN 4 6 N 0 3 N 9 0	1個
・ベアリング (タービンガワ)	XNN 4 6 N 8 9 N 0 0	1個

1 4. 主機空気冷却器整備

- (1) 冷却管点検掃除 (水室カバー内部日本ペイント・ハ体^o40塗装)
- (2) 空気側伝熱面 薬液洗浄
- (3) フラッパー駆動軸Oリング取替え
- (4) 圧力テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・水蓋パッキン (上)	1 4 7 6 4 2 - 1 8 6 1 1	1枚
・水蓋パッキン (下)	1 4 7 6 4 2 - 1 8 6 3 1	1枚
・出口パッキン (コルテックスPK)	1 3 8 6 1 3 - 1 8 3 6 0	2枚
・継手Oリング	2 4 3 2 6 - 0 0 1 6 5 0	1本
・エアダクトパッキン入口・出口	*シートパッキンで造船所作製	2枚
・パッキン (ホドテツ取付フランジ)	1 3 9 6 5 4 - 1 8 7 4 0	2枚
・フラッパーOリング (小)	2 4 3 1 4 - 0 0 0 2 1 0 (本船支給)	
・フラッパーOリング (大)	2 4 3 1 4 - 0 0 0 3 5 0 (本船支給)	

1 5. 主機防振装置 換装工事 (造船所よりヤンマー技術者の出向と指揮を依頼の事)

- (1) 防振支持ゴム 換装 8個
- (2) 減速機側RATOゴム継手換装 1組
 - ①換装後に計測用エレメントNoを刻印
 - ②係留試運転後に変移計測用ポンチマーク打
- (3) 増速機側RATOゴム継手換装 1個
 - ①換装後に計測用Noを刻印
 - ②係留試運転後に変移計測用ポンチマーク打
- (4) 各種配管ゴム継手換装 80A(2)65A(4)50A(4)25A(1)20A(1)15A(1)10A(4) 計18個
- (5) 軸芯調整
- (6) フィールドバランス調整

(交換部品 *本船支給)

・MG側ゴム継手RATO-S2521-BR2300	エレメント	4 5 4 2 3 - 0 1 8 6 6 0	1式
・ME前ゴム継手RATO-S1721-BR2300	エレメント	4 5 4 2 3 - 0 1 7 0 6 1	1式
・防振支持ゴム		4 1 4 0 0 - 0 1 2 7 5 0 - A	8個
・LO主管入口用フレキホース	50A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 5 4 0 - A	1個
・LOP入口用フレキホース	50A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 5 4 0 - A	1個
・LOP出口用フレキホース	50A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 6 8 0 - A	1個
・ミスト用フレキホース	50A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 6 8 0 - A	1個
・オイル出口用フレキホース	80A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 7 0 0 - A	2個
・LFW機関出入口フレキホース	65A	4 3 7 2 0 - 0 1 2 6 9 0 - A	2個
・FO非常入口フレキホース	25A	4 3 7 2 0 - 0 1 0 8 7 0 - A	1個
・HFW非常入口フレキホース	65A	4 3 7 2 0 - 0 1 4 0 1 0 - A	1個
・HFW機関出口フレキホース	65A	4 3 7 2 0 - 0 1 4 0 1 0 - A	1個
・FO機関入口用フレキホース	15A	4 3 7 2 0 - 0 1 0 8 5 0 - A	1個
・始動Are入口用フレキホース	20A	4 3 7 2 0 - 0 1 0 9 4 0 - A	1個
・HFW入口用フレキホース/予備	65A	4 3 7 2 0 - 0 1 3 9 5 0 - A	1個
・センサー用フレキホース	10A	9 × 4 5 0 × 0 2 × 0 2	4個

16. 主機清水冷却器整備

(1) 冷却管点検掃除 (水室カバーは日本ペイント・ハルソ40塗装)

(2) 多管伝熱器抜き出し 薬液洗浄

(3) 保護亜鉛点検取替え

(4) 水圧テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・清水クーラー水配管側蓋パッキン		4 2 4 1 0 - 0 0 6 1 8 1	1枚
・清水クーラー Zn蓋パッキン		1 3 7 8 0 0 - 3 3 3 8 0	6枚
・パッキン (SW入出蓋管板外用)		4 2 4 1 0 - 0 0 6 2 9 1	1枚
・保護亜鉛		2 7 2 0 0 - 4 0 0 8 0 0	6個 (本船支給)
・Oリング (清水クーラー反転蓋側)		2 4 3 1 1 - 0 0 3 3 5 0	1枚 (本船支給)
・パッキン (清水クーラー80Aフランジ用)		2 3 4 3 8 - 0 8 0 0 0 0	4枚 (本船支給)
・清水クーラー冷却管板取付パッキン		4 2 4 1 0 - 0 0 6 3 0 0	1枚 (本船支給)
・パッキン (シブプラグ用)		1 2 7 6 1 0 - 1 1 7 6 0	2個 (本船支給)

17. 主機潤滑油冷却器整備

(1) 冷却管点検掃除 (水室カバーは日本ペイント・ハルソ40塗装)

(2) 保護亜鉛点検取替え

(3) 温調弁 作動点検掃除

(4) 圧力テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・Oリング		2 4 3 2 1 - 0 0 2 0 0 0	2本
・温調弁蓋用Oリング 1A G-65		2 4 3 2 1 - 0 0 0 6 5 0	1本
・保護亜鉛		2 7 2 0 0 - 4 0 0 4 0 0	2個
・亜鉛取付用パッキン		1 3 7 8 0 0 - 3 3 9 8 8	2枚
・パッキン (亜鉛用)		1 3 2 3 1 0 - 0 9 3 3 0	2枚
・クーラーパッキン		1 3 9 6 5 4 - 3 3 1 2 1	2枚 (本船支給)

18. 主機燃料及び潤滑油こし器掃除、蓋Oリング取替え

①第1FO濾器 ②第2FO濾器 ③FO流量計

④第1LO濾器 ⑤第2LO濾器

計5箇所

(交換部品 *本船支給)

・燃料油第1濾器Oリング(蓋用) G-105	24326-001050	2個
・燃料油第2濾器Oリング(締付ナット用)	20-PE/B-#1.7LE-1-X/D A-18	2個
・燃料油第2濾器ゴムパッキン(ケース座用)	137600-55910	2個

19. 各主要箇所の計測 及び 探傷検査施行

(1) 主要箇所計測

① クランクデフレクション

計測 (上架前・下架後・試運転後)

- ② シリンダライナー内径 計測
- ③ ピストン外径 計測
- ④ ピストンリング溝 計測
- ⑤ ピストンリング厚さ・幅・突き合せ隙間 計測
- ⑥ ピストンピンボス内径 計測
- ⑦ ピストンピン外径&ピンメタル計測
- ⑧ クランクピン外径&メタル内径計測
- ⑨ クランクジャーナル外径 計測
- ⑩ メインメタル内径計測 計測
- ⑪ クランク軸サイドクリアランス計測
- ⑫ クランク軸の芯振れ 計測
- ⑬ 吸排気弁棒外径 2カ所 計測
- ⑭ 吸排気弁案内内径 2カ所 計測
- ⑮ 吸排気弁座当たり外径 計測 (摺合せ後計測)
- ⑯ 吸排気弁傘厚み 計測 (摺合せ後計測)
- ⑰ 吸排気弁座シート巾 計測 (摺合せ後計測)
- ⑱ 吸排気弁腕メタル隙間 計測

(2) 主要箇所の探傷検査 磁気探傷検査施行 (本船立会い)

- ① 連接棒大端部メタルセレーション
- ② 主軸受けメタルカバーセレーション
- ③ クランクピンメタルカバーセレーション
- ④ クランクピンボルト
- ⑤ ピストンピン
- ⑥ プロペラ軸テーパ部

(3) 主要箇所の探傷検査 カラーチェック施行

- ① シリンダカバー燃焼面
- ② ピストン頂面
- ③ ピストンピンメタル
- ④ クランクピンメタル
- ⑤ クランクピン
- ⑥ 吸排気弁棒
- ⑦ プロペラ翼基部およびクロスヘッド

(使用雑材等)

- ・カラーチェックスプレーセット 2組

(4) 防振支持器及びRATO継手等の計測

- ① 船尾管隙間 (上架直後)
- ② 防振支持ゴム沈降量計測 (取替直後・軸芯調整前・試運転後)
- ③ RATO継手変位量 計測 (試運転後)

20. 主機冷却低温清水ポンプ整備(大東:FCL-80MT)

- (1) 分解点検整備・メカニカルシール取替え 受検
 - (2) 駆動モーター整備、ベアリング交換
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

- ・メカニカルシール BEA 5 6 0 0 3 0 N 1個
- ・Oリング AS 5 6 8 - 2 7 0 1本
- ・座金 (インペラー取付) 1枚
- ・ベアリング 6 3 0 6 Z Z 2個

21. 主機冷却海水ポンプ整備(大東:FCL-100MT-7)

- (1) 分解点検整備(ケーシング内防食塗装) メカニカルシール取替え 受検
 - (2) 駆動モーター整備、ベアリング交換
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・メカニカルシール	BEA 5 6 0 0 3 5 N	1個
・Oリング	AS 5 6 8 - 2 7 0	1本
・座金 (インペラー取付)		1枚
・ベアリング	6 3 0 8 Z Z	1個
・ベアリング	6 3 0 6 Z Z	1個

II 発電機関 ヤンマー：6HAL2-HTN 217PS (2基)

1. シリンダーカバー工事

- (1) カバー取外し、分解
 - (2) 洗浄、カーボン除去掃除、水圧テスト (0.3MPa)
 - (3) ピストン頂面カーボン除去
 - (4) 組立、復旧 (吸気管等の取外し、燃焼室カーボン除去、排気管清掃を含む)
- (交換部品)

・ヘッドガスケット	1 2 6 6 2 5 - 0 1 3 3 0	4枚
・吸気マニホールドパッキン	1 2 6 6 3 5 - 1 2 1 3 1	12枚
・排気マニホールドパッキン	1 2 6 6 3 4 - 1 3 2 1 1	12枚
・排気マニホールド蓋ガスケット	1 2 3 6 7 2 - 1 3 2 2 0	4枚
・ICエアダクトパッキン	1 2 6 6 2 5 - 1 8 1 5 1	2枚
・ICキュウキゴムホース	1 2 6 6 3 5 - 1 8 2 0 1	2個
・クランク室ソク蓋パッキン	1 2 6 6 5 0 - 0 1 4 1 1	4枚
・清水冷却器Outパッキン Fig 34-3	1 2 6 6 6 0 - 4 9 4 2 0	2枚
・清水冷却器In " Fig 34-15	1 2 6 6 6 0 - 4 9 3 6 0	2枚
・清水"バ"スOutパッキン Fig 34-4	1 2 6 6 6 0 - 4 9 4 3 0	2枚
・Oリング Fig 34-18 & 19 1A G45	2 4 3 2 1 - 0 0 0 4 5 0	8本
・Oリング Fig 34-8 1A G55	2 4 3 2 1 - 0 0 0 5 5 0	4本

2. ピストン及びコンロッド工事

- (1) ピストン抜出し、分解
 - (2) 洗浄、カーボン除去掃除
 - (3) ピストン圧縮リング及びオイルリング全数取替え
 - (4) 組立、復旧
- (交換部品)

・ピストンリングSET	7 2 6 6 7 1 - 2 2 5 0 0	12 Set
・クランクピンメタル	1 2 6 6 2 5 - 2 3 2 2 1	12組
・ロッドボルトナット	1 2 6 6 4 0 - 2 3 2 5 0	24本

3. シリンダーライナー工事

- (1) ライナー抜き出し
 - (2) ジャケット面清掃、受検、防蝕塗装 (日本ペイント・ハルソ40塗装)
 - (3) シリンダーライナーホーニング (ホーニング道具・切削油 本船支給)
 - (4) 組立・復旧
- (交換部品)

・ライナーゴムPK*カプロレン	1 2 6 6 5 0 - 0 1 3 0 1	12枚
・ライナーゴムPK*ニトリル	1 2 6 6 5 0 - 0 1 3 1 1	24枚
・Oリング	1 4 4 6 2 6 - 0 1 3 2 2	12本
・パッキン(ノンアス)	1 2 6 6 3 0 - 4 9 6 9 3	2枚
・パッキン(ノンアス)	1 2 6 6 5 0 - 4 9 7 1 1	2枚
・Oリング 1A G50	2 4 3 2 1 - 0 0 0 5 0 0	4本
・Oリング 1A G55	2 4 3 2 1 - 0 0 0 5 5 0	4本
・Oリング 1A G40	2 4 3 2 1 - 0 0 0 4 0 0	2本
・CW連絡室フタA用パッキン	1 2 6 6 3 0 - 4 9 6 9 3	2枚
・CW連絡室フタB用パッキン	1 2 6 6 5 0 - 4 9 7 1 1	2枚

4. 吸排気弁及び動弁装置工事

- (1) 吸排気弁分解洗浄、摺合わせ 受検
- (2) 組立・復旧
- (交換部品)
 - ・ステムシール 1 2 6 6 2 8 - 1 1 1 5 0 24個
 - ・バルブローテーター (左舷機のみ) 1 2 6 6 3 5 - 1 1 1 8 0 (本船支給)

5. 主軸受メタル、スラストメタル、クランクピンメタル工事

- (1) 主軸受メタル開放、交換、受検、復旧
- (2) スラストメタル開放、交換、受検、復旧
- (3) クランクピンメタル 受検
- (交換部品)
 - ・メンメタル (ベース) 1 2 6 6 2 5 - 0 2 4 5 0 2組
 - ・メンメタル (センター) 1 2 6 6 2 5 - 0 2 4 6 0 10組
 - ・メンメタル (ギア) 1 2 6 6 2 5 - 0 2 4 7 0 2組
 - ・スラストメタル 1 2 6 6 5 0 - 0 2 1 9 0 4組
 - ・オイルパンパッキン (上) 1 2 6 6 3 0 - 0 1 7 3 3 2枚
 - ・オイルパンパッキン (下) 1 2 6 6 6 0 - 0 1 7 9 0 2枚
 - ・フライホイールハウジングパッキン 1 2 6 6 2 5 - 0 1 6 8 0 2枚
 - ・フライホイールハウジングオイルシール 1 2 6 6 2 5 - 0 1 6 2 0 2個
 - ・フライホイールハウジングOリング 2 4 3 2 1 - 0 0 1 9 0 0 2本
 - ・スピーディースリーブ(フライホイール) 9 9 5 9 5 2個
 - ・スピーディースリーブ(ギアケース) 9 9 4 3 5 2個

6. 燃料噴射ポンプ整備

- (1) 燃料噴射ポンプ分解点検整備、受検
- (2) 部品交換整備
- (3) 噴射量テスト
- (4) 整備後1・2号機とも予備ポンプに換装
- (交換部品)
 - ・プランジャーブロック X 1 3 4 1 6 5 1 4 2 3 12組
 - ・ベアリング X 0 1 6 6 5 0 2 2 3 0 4個
 - ・センタベアリング X 1 3 4 3 0 6 0 3 0 0 2個
 - ・Oリング X 0 2 9 6 3 5 5 0 1 0 2個
 - ・パッキン X 1 3 4 0 4 2 1 4 0 0 2個
 - ・ガスケット X 0 2 6 5 2 4 2 9 4 0 2個
 - ・パッキン X 1 3 1 0 4 1 0 8 0 0 2個
 - ・ガスケット X 0 2 6 5 1 0 3 4 0 4個
 - ・ガスケット X 0 2 6 5 1 4 1 8 4 0 4個
 - ・オイルシール X 1 3 9 6 2 5 0 0 0 0 2個
 - ・オーバーフローバルブ X 1 3 1 4 2 5 1 6 2 0 2個
 - ・ガスケット X 1 5 4 3 7 1 5 6 0 0 2個
 - ・フィードポンプチェック弁 1 2 1 8 2 0 - 5 2 2 1 0 8個
 - ・フィードポンプチェック弁スプリング 1 2 1 8 2 0 - 5 2 5 1 0 8個
 - ・パッキン (スプリングオサエ) 1 2 1 8 2 0 - 5 2 0 5 0 8個
 - ・プライミングポンプカバー 1 2 1 8 0 - 5 2 4 0 0 2個
 - ・スリーブ 1 3 4 5 6 3 - 0 9 0 0 2個
 - ・ガスケット 1 5 4 3 9 0 - 0 3 0 0 2個
 - ・ガスケット キット 1 3 1 4 9 9 - 3 0 2 0 2組

7. 燃料ポンプギヤケース開放点検整備

- (1) ベアリング及びシール取替
- (2) 各歯車のサイドクリアランスやバックラッシの計測
- (3) 組立・復旧
- (交換部品)
 - ・シタツキ座金 1 3 5 4 1 0 - 5 4 4 3 0 2枚
 - ・パッキン (軸受箱) 1 2 6 6 1 7 - 5 4 4 3 2 2枚
 - ・ベアリング (6 2 0 7) 2 4 1 0 1 - 0 6 2 0 7 4 2個

・ベアリング (6308)	24101-063084	2個
・オイルシール	24423-355008	2個

8. カム軸及び歯車ケース開放点検整備

- (1) カム軸点検、受検
- (2) カム駆動歯車清掃点検、主要部計測
- (3) 組立・復旧

(交換部品)

・パッキン(ギヤケース)	126630-01511	2枚
・オイルシール (前部)	126630-01751	2個
・パッキン (前部蓋)	126630-01471	2枚
・パッキン (ギヤケース蓋)	126660-01530	2枚

9. 冷却清水ポンプ整備

- (1) 分解点検整備・ボールベアリング・オイルシール取替え、受検
- (2) 組立・復旧 (ケーシングカバー取付前に軸芯の計測)
(ポンプシャフト不良の場合は交換)

(交換部品)

・オイルシール	126665-43400	2個
・メカニカルシール	126630-43161	2個
・ポンプ用パッキン	126630-43112	2枚
・ベアリング 6305	24101-063054	4個
・Oリング P-20	24311-000200	2本
・ポンプ取付パッキン	123660-01580	2枚
・インペラー用シャフトAssy	126660-43241	1組

10. 冷却海水ポンプ整備

- (1) 分解点検整備・ボールベアリング・オイルシール取替え、受検
- (2) インペラ交換 (点検時継続使用が可能な場合は予備として保管)
- (3) 組立・復旧 (ケーシングカバー取付前に軸芯の計測)
(ポンプシャフト不良の場合は交換)

(交換部品)

・ポンプ取付パッキン	123660-01580	2枚
・メカニカルシール	126650-42161	2個
・オイルシール	126665-43400	2個
・パッキン	23414-130000	4枚
・ベアリング 6305	24101-063054	2個
・ベアリング 6305U	24102-063054	2個
・Oリング G-135	24321-001350	2本
・インペラ	126665-42230	2枚
・インペラー用シャフトAssy	126665-42240	1組

11. 潤滑油ポンプ整備

- (1) 取外し点検、受検
- (2) 取付・復旧

(交換部品)

・折り曲げ座金	122510-14130	2枚
・Oリング 1A G 45.0	24321-000450	2本
・パッキン (L0ポンプ出口)	126650-32102	2枚
・パッキン (L0出口配管)	144626-32662	2枚
・軸ブッシュ(ケーシング側)	126630-32141	2個
・軸ブッシュ(ソク蓋側)	126630-32151	2個

12. 過給機整備

- (1) 分解点検整備、受検
- (2) 部品交換 (オーバーホールキット一式)
- (3) 主要箇所計測
- (4) 組立・復旧

(交換部品)

・Oリング	940306-90069	2本
・ピストンリング	940381-80000	4本
・ピストンリング	940381-80030	2本
・ベアリング	941039-40001	4個
・スラストカラー	941080-00001	2個
・シールリング	940042-40009	2個
・ベアリング	944368-60001	2個
・プレフィルター	127695-18530	2枚
・ガスケット (取付け座金ガス入口)	148816-18404	2枚
・ガスケット (排気出口側)	127675-18400	2枚
・ガスケット (上側LO注油)	123688-39721	2枚
・ガスケット (下側LO戻り)	123688-39791	2枚
・ヒートハッキン (オイルポン戻り口)	23427-23000	2枚
・リテーニングリング	940044-60081	3枚

1 3. 空気冷却器整備

(1) 分解点検整備

(2) 水圧テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・パッキン (エアダクト)	126625-18151	2枚
・パッキン (インタークーラー)	126625-18111	4枚
・Oリング (インタークーラー)	126625-18090	8本
・ゴムホース (エアダクトB)	128627-18281	2本
・キュウキゴムホース	126635-18201	2本

1 4. 清水冷却器整備

(1) 分解点検整備、水室カバーはハビ[®]ソ40塗装

(2) 温調弁点検掃除・保護亜鉛取替え

(3) 水圧テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・パッキン (セイスイクーラー)	126660-44110	2枚
・パッキン	126683-49140	4枚
・Oリング 1A G210.0	24321-002100	4本
・シキリ CMP	126683-44530	2
・パッキン (ホゴアエンヨウ)	132310-09330	8枚
・保護亜鉛 40×40	27200-400400	8個
・サーモスタットフタパッキン	126660-44360	2枚
・パッキン	127610-11760	2個
・パッキン (CFWC OUT)	126660-49420	2枚
・パッキン (バイパス OUT)	126660-49430	2枚
・パッキン (I/C IN/OUT)	126660-49440	2枚
・Oリング 1A G 55.0	24321-000550	2本
・パッキン (FWC IN)	126660-49360	2枚
・Oリング 1A G 45.0	24321-000450	8本
・パッキン (ノンアス)	128610-49171	2枚
・保護亜鉛フランジパッキン	145640-09331	8枚
・CW連結蓋パッキン	126630-49693	2枚
・CW連結蓋Oリング P-29	24316-000290	4個

1 5. 潤滑油冷却器整備

(1) 分解点検整備

(2) 水圧テスト (0.3MPa) 受検、復旧

(交換部品)

・パッキン (オイルクーラー蓋)	126625-33020	2枚
・パッキン	126625-33081	4枚
・Oリング 1A G 35.0	24321-000350	20本

1 6. 各主要箇所計測 及び 探傷検査施行

(1) 主要箇所計測

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ① クランクデフレクション | 計測 (上架前・下架後) |
| ② シリンダライナー内径 | 計測 |
| ③ ピストン外径 | 計測 |
| ④ ピストンリング溝幅 | 計測 |
| ⑤ ピストンリング厚さ・幅・突き合せ隙間 | 計測 (新品の場合は1気筒分) |
| ⑥ ピストンピンボス内径 | 計測 |
| ⑦ ピストンピン外径&ピンメタル計測 | |
| ⑧ クランクピン外径&メタル内径計測 | |
| ⑨ クランクジャーナル外径 | 計測 |
| ⑩ メインメタル内径計測 | 計測 |
| ⑪ クランク軸サイドクリアランス計測 | |
| ⑫ クランク軸の芯振れ | 計測 |
| ⑬ 吸排気弁棒外径2カ所 | 計測 |
| ⑭ 吸排気弁案内内径2カ所 | 計測 |
| ⑮ 吸排気弁傘厚み | 計測 (摺合せ後計測) |
| ⑯ 吸排気弁の沈下量 | 計測 (摺合わせ後計測) |
| ⑰ 吸排気弁腕メタル隙間 | 計測 |

(2) 主要箇所の探傷検査 カラーチェック施行

- ① シリンダカバー燃焼面
- ② ピストン頂面
- ③ シリンダライナーフランジ部
- ④ 接続棒大端部メタル裏金
- ⑤ ピストンピン
- ⑥ ピストンピンメタル
- ⑦ クランクピンメタル
- ⑧ クランクピン
- ⑨ クランクジャーナル
- ⑩ 吸排気弁棒

III 機関一般工事

1. 減速装置(ニイタコンバーター: MGR-1843VC37) 工事

(1) 減速機工事

- ① 減速機分解点検、受検
- ② 部品交換
- ③ 復旧

(2) ストレーナー点検掃除、Oリング類取替え

- ①MG機付LOP吸入 ②予備MG. LOP吸入 ③予備CPP. P吸入
④クラッチ嵌脱弁 ⑤MG. LOオートクリーナー 計5箇所

(3) 潤滑油冷却器開放掃除、保護亜鉛点検取替え、受検、復旧 (水室カバーはハイトン40塗装)

(4) オイル交換 (本船作業)

- #### (5) 主要部計測
- | | |
|------------------|--------------------------------|
| ①減速小歯車スチールプレート | ②クラッチ駆動リングシッタープレート |
| ③シッタープレート | ④スチールプレート |
| ⑤クラッチ戻スプリング 自由長さ | |
| ⑥ブッシュ隙間 | ⑦ピニオン&ホイールのバックラッシュ (基準表添付 P18) |

(交換部品)

- | | | | |
|--------------------------|------|----------------|----|
| ・ IP軸ピストンOリング Φ11.8×2.4 | 図番33 | Y31-N048002030 | 5個 |
| ・ IP軸ピストンOリング Φ189.5×8.4 | 図番45 | Y31-N048120042 | 1個 |
| ・ IP軸ボルト用スプリング | 図番12 | Y31-N050025116 | 3個 |
| ・ IP軸ボルト用スプリング | 図番13 | Y31-N050025117 | 6個 |

・IP軸C Lボルト	図番14	Y31-22A002252M	12個
・IP軸Pダイ用銅パッキン		Y31-N370212915	6個
・IP軸 ねじプラグ用銅パッキン	図番3	Y31-N370263615	2個
・IP軸駆動軸シールリングΦ60×2.4t	図番31	Y31-N412206024	5個
・IP軸ワイヤ入口ガスケット	図番21	Y31-22A001066	1個
・IP軸Vリング Φ286.3×6.5t	図番18	Y31-22A008630	1個
・IP軸ポンプ台ガスケット 261d×320D	図番29	Y31-221040180	1個
・OP継手フライヤ ガスケット	図番8	Y31-22A000869	1枚
・予備LO ストレーナー ガスケット	図番3	Y31-N074207541	1個
・HSG 銅パッキン 10.5d×16D	図番37	Y31-N370101610	1個
・HSG 銅パッキン 13.5d×19D	図番38	Y31-N370131910	1個
・HSG 銅パッキン 17.5d×24D	図番39	Y31-N370172415	1個
・HSG 銅パッキン 34d×44D	図番44	Y31-N370334415	2個
・HSG カバー用ガスケット 224×125	図番4	Y31-N418221210	1個
・HSG カバー用ガスケット 250×180	図番5	Y31-N418251810	1個
・HSG カバー用ガスケット 315×224	図番6	Y31-N418312210	1個
・HSG カバー用ガスケット 355×200	図番7	Y31-N418352010	2個
・HSG カバー用ガスケット 355×250	図番8	Y31-N418352510	1個
・HSG チェック弁ガスケット角 102×0.8t		Y31-N4180088	1個
・HSG ガスケット 125×65	図番17	22A004353	1個
・HSG ガスケット 112×112	図番18	Y31-22A006799	1個
・HSG ガスケット 102×102	図番19	Y31-22A017994	1個
・HSG ガスケット 45d×95D	図番23	Y31-221021511D	2個
・HSG ガスケット 132×86	図番25	Y31-221035999	2個
・予油P 濾器配管 ガスケット	図番3	Y31-N074207541	5個
・予油Pポンプ台銅パッキン 28d×36D	図番6	Y31-N370263615	1個
・予油P 濾器配管 ガスケット	図番11	Y31-221021511F	1個
・予CPPガスケット 102D	図番3	Y31-221109927A	2個
・予油P濾器配管用OリングΦ39.4×3.1	図番47	Y31-N048004041	13個
・予CPP油P濾器配管用OリングΦ59.4×3.1	図番5	Y31-N048006038	4個
・油P濾器 Oリング Φ44.4×3.1	図番51	Y31-N048006043	5個
・チェック弁 カバー用 Oリング	図番5	Y31-N048006034	1個
・チェック弁 蓋用 ガスケット	図番7	Y31-22A000087	1個
・チェック弁 取付座 ガスケット	図番1	Y31-22A000088	2個
・チェック弁 ガスケット	図番10	Y31-22A000088A	1個
・HSG 銅パッキン	図番39	Y31-N370172415	2個
・C嵌SV 濾器ドレン Oリング	図番3	Y31-N048002035	2個
・フィルタ Oリング	不明	Y31-N048004064	1個
・オートクリーナー取付台OリングΦ104.6×5.7	図番1	Y31-N048015003	1個
・フィルタ リング	不明	Y31-22A013477	2個
・フィルタ リング	不明	Y31-22A013477A	2個
・ウイングP ガスケット 110×65×0.8	図番13	Y31-22A000222	1個
・ウイングP ガスケット 角60×60	図番32	Y31-221103185	1個
・予LO圧力計 カツギテ ガスケット	図番9	Y31-221011994	2個
・圧力SW カツギテ ガスケット	図番14	Y31-221011994A	4個
・端子箱 カツギテ ガスケット	図番12	Y31-22A000125	1個
(交換部品① 本船支給)			
・IP軸ポンプ側ベアリング (受注後3ヵ月)	図番34	Y31-N52232400G	1個
(交換部品② ストレーナー 本船支給)			
・クラッチ嵌脱弁ストレーナーOリング	N048006035	54.4A×3.1φ	2本
・予備MG・P吸入用ガスケット	221109927A	102.0×0.8t	1枚
・予備CPP P吸入用ガスケット	221109927A	102.0×0.8t	1枚
・予備MGP機付MGPストレーナー銅パッキン	N370263615	28d×36D	1枚
・予油P濾器配管OリングΦ64.4×3.1	図番3	Y31-N048010042	1個
・オートクリーナー蓋ガスケット 100d×0.8t	図番4	Y31-221108129	1個
(交換部品③ LOクーラー 本船支給)			
・クーラー アエン用プラグ	図番1	22A000238A	4個

・クーラー アエン M30×2 M6スタッド付	図番4	Y31-22A002908	8個
・クーラー水室 船首クーラー ガスケット	図番11	Y31-221041654	1個
・クーラー水室 船首側蓋 ガスケット	図番14	Y31-221041655	1個
・クーラー ZN取付 ガスケット	図番3	Y31-221041656	4個
・クーラー ZNプラグ取付 ガスケット	図番2	Y31-221041657	4個
・クーラー Oリング	図番8	N048015037	4本

2. プロペラ(名称: CPR-53AVCN-1)工事

- (1) プロペラボス分解点検整備 Oリング等交換 (ボス内グリスの水混入有無確認)
- (2) ボス組立後0.1Mpa圧力テスト、グリス補給 (出光エポネックス0 # 2缶)
- (3) プロペラシャフト拔出し清掃・軸テーパ部磁気探傷検査、受検
- (4) プロペラ翼サンダー研磨、基部カラーチェック施行、受検
- (5) プロペラクロスヘッドおよびプロペラ軸の主要部計測 (基準表添付 5-25/26)
- (6) 船尾管内 錆取り清掃 エピコン黒塗装
- (7) ロープガード取外し、保護亜鉛交換、掃除
- (8) 組立・復旧、ペラコート塗布

(交換部品)

・羽根吊り上げ穴用プラグ			4個
・変節軸金物Oリング	図番2-3		2個
・翼角Dリング	図番2-8		4個
・プロペラ軸船尾側ブッシュ用Oリング	図番2-13		1個
・艀側ボスパッキン抑え用Oリング	図番2-22		1本
・プロペラ軸船首側ブッシュ用Oリング	図番3-37		1個
・プロペラ軸船首側ブッシュ用Uパッキン	図番3-38		2個
・ペラクリーン 中国塗料ニューペラクリンPLUS			1Set
・グリス 出光エポネックス0 # 18L缶			2缶
・船尾管端部防食亜鉛 図SR1820440 図番2 φ410×φ340×20t			
		穴数12-φ11 二つ割れ	1組
・ボスプラグ	ST3503814	(本船支給)	2個
・ボスプラグ	ST3501414	(本船支給)	2個

3. 変節装置整備 (名称: 53-R-AVCN-1)

- (1) 油圧シリンダー分解、ピストン拔出し清掃点検、受検
- (2) 組立・復旧

(交換部品) 参照図「変節装置組立図3図-1」

・軸継手パッキングランド用Oリング	図番3		1個
・プロペラ軸船首側テーパ端用Oリング	図番7		1個
・プロペラ軸継手ナット用Oリング	図番8		1個
・プロペラ軸継手ナット用バックアップリング	図番9		1個
・プロペラ軸継手ナット用Oリング	図番10		1個
・プロペラ軸継手ナット用バックアップリング	図番11		1個
・シリンダ継手用Oリング	図番13		1個
・ピストン用Oリング	図番15		1個
・ピストン用バックアップリング	図番16		1個
・Pチェックバルブ用Oリング	図無し18"	ST1200257	2個
・Pチェックバルブ用Oリング	図番19	ST1200357	2個
・Pチェックバルブ用Oリング	図番20	ST1100329	2個
・Pチェックバルブ用バックアップリング	図無し20"	ST1600325	2個
・Pチェックバルブ継手用Oリング	図番21		2個
・Pチェックバルブ継手用Oリング	図番22		2個
・翼角取出軸シール用Oリング	図番23		4個
・翼角取出軸シール用Oリング 39d Φ3	図番24	ST1100407	4個
・〃 軸シール用バックアップリング	図番25		4個
・翼角取出棒用ダストシール	図番27		4個
・シリンダ継手用Oリング	図番32		1個
・給油軸継手用Oリング	図番31		2個
・給油筒取付板用シートパッキン	図番50		1枚

4. 軸封装置整備 (スタンキーパー: C-209)

- (1) 分解整備・受検
 - (2) 回転摺動リング取替え、固定摺動リング摺動面削正
 - (3) 緊急シール取替
 - (4) 防食プラグ取替え (本船支給)
 - (5) 組立・復旧
- (交換部品) 図面: S007039A

・回転摺動リング	図番 1	1組
・緊急用シール	図番 5	1個
・Oリング Φ 3 固定摺動リング用	図番 6	1本
・シートパッキン	図番 7	1枚
・回転摺動リング用バンド SUS316	図番 9	1本
・注水用ゴムホース JIS K 6331, 32Φ L=200	図番 21	1個
・Oリング Φ 2 抑えリング用	図番 29	1本
・タールエポキシ塗料		1式
・防蝕プラグ C-209用 ZN, C4622 R3/8	図番 28 (本船支給)	2個

5. 主機冷却低温清水ポンプ整備 (大東: FCL-80MT)

- (1) 分解点検整備・メカニカルシール取替え 受検
 - (2) 駆動モーター整備、ベアリング交換
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・メカニカルシール	BEA 5 6 0 0 3 0 N	1個
・Oリング	AS 5 6 8 - 2 7 0	1本
・座金 (インペラー取付)		1枚
・ベアリング	6 3 0 6 Z Z	2個

6. 主機冷却海水ポンプ整備 (大東: FCL-100MT-7)

- (1) 分解点検整備(ケーシング内防食塗装) メカニカルシール取替え 受検
 - (2) 駆動モーター整備、ベアリング交換
 - (3) 組立・復旧
- (交換部品)

・メカニカルシール	BEA 5 6 0 0 3 5 N	1個
・Oリング	AS 5 6 8 - 2 7 0	1本
・座金 (インペラー取付)		1枚
・ベアリング	6 3 0 8 Z Z	1個
・ベアリング	6 3 0 6 Z Z	1個

7. 予備潤滑油ポンプ整備 (大東: GLS-342V)

- (1) 分解点検整備、メカニカルシール取替え、受検
 - (2) 組立・復旧
- (交換部品)

・メカニカルシール	図番 5 2 0	1個
・Oリング	図番 0 3 2 φ 3. 5 × φ 1 4 2	1本
・Oリング	図番 2 3 0 φ 3. 5 × φ 1 9 6	1本
・Oリング	図番 5 3 1 φ 3. 5 × φ 6 6	1本
・ガスケット 弁上ケース	図番 7 5 1 φ 7 0 × φ 1 1 4	1枚
・ガスケット 弁蓋	図番 7 5 1 φ 4 2 × φ 6 2	1枚
・ガスケット 弁ケース	図番 7 5 0 φ 9 0 × φ 1 6 0	1枚
・ベアリング	図番 5 4 0 6 2 0 7 z z	1個

8. 予備減速機潤滑油ポンプ整備 (大東: DHN-50)

- (1) 分解点検整備、オイルシール取替え
 - (2) 組立・復旧
- (交換部品)

・グランドパッキン	図番501	□8×5巻	1組
・オイルシール	図番530	S30458	1個
・ガスケット Fカバー	図番532		1枚
・ガスケット Bケース	図番533		1枚
・ガスケット Bカバー	図番534		1枚

9. 予備CPP変節油ポンプ用取替え部品(サブコ:GN208KXAL)

- (1) 分解点検整備、オイルシール取替え
(2) 組立・復旧

(交換部品) 図面:RH1101410

・ベアリング (前蓋側)	図番2		1個
・ベアリング (後蓋側)	図番3		1個
・ゴムひも	図番9		2本
・Oリング	図番10	1B S67	2本
・オイルシール	図番11	TC18308P	1個
・C型スナップリング	図番12	(30d用)	1個

10. 主空気圧縮機整備 (三和: S5A) 製造番号: 5A-3437

- (1) 分解点検整備、部品交換、Vベルト取替え、受検
(2) 組立・復旧

(交換部品) 図面NO.051-0079-b-2/2

・高圧弁 (完備品)			1個
・低圧弁 (完備品)			1個
・低圧弁用銅パッキン (大)	A		2個
・低圧弁用銅パッキン (小)	B		1個
・高圧弁用銅パッキン (大)	C		2個
・高圧弁用銅パッキン (小)	D		1個
・低圧シリンダ用パッキン	E		1個
・高圧シリンダ用パッキン	F		1個
・ベアリングケース用パッキンG			1個
・L0ストレーナー用銅パッキンH			1個
・冷却ファン用ボールベアリング			2個
・ファン駆動用Vベルト	(A-26)	(RED)	1本
・圧縮機駆動用Vベルト	(B-45)	(RED)	2本

11. 燃料油移送ポンプ整備 (大東: FG-65T-3)

- (1) 分解点検整備、オイルシール取替え、受検
(2) 組立・復旧

(交換部品)

・調整弁用ガスケット	図番533		1枚
・ポンプケース側面ガスケット	図番532		2枚
・オイルシール	図番530		1個
・カップリングボルト、ナット、ブッシュ	図番305		4個

12. 消火兼雑用海水ポンプ整備 (大東: MCQH-100)

- (1) 分解点検整備、メカニカルシール取替え、防蝕塗装、受検
(2) 組立・復旧

(交換部品)

・ケーシングキャップ用シートパッキン	図番533		1枚
・デリベリフランジ用シートパッキン	図番532		1枚
・メカニカルシール	図番520		1個
・インペラーワッシャー	図番124		1枚
・Oリング (ポンプケース用)	G270	図番050	1本

13. ビルジポンプ整備 (大東: MCQS-65)

- (1) 分解点検整備、メカニカルシール取替え、防蝕塗装 受検
(2) 組立・復旧

(交換部品)

・ケーシングキャップ用シートパッキン	図番533	1枚
・デリベリフランジ用シートパッキン	図番532	1枚
・メカニカルシール	図番520	1個
・インペラーワッシャー	図番124	1枚
・Oリング (ポンプケース用) AS568-264	図番050	1本

14. 冷凍装置 (日新: NW-71100型) 及び空調機 (KSPS10GETG) 工事

(1) 冷凍機効力テスト、圧力試験・圧力開閉器作動試験記録書提出

15. 主機前増速装置油ポンプ分解点検整備 (新潟コンバーター 型式: SGC100M-51E 製造: SG112310)

(1) 油ポンプ 分解点検

(2) 主要部計測 部品交換

①ポンプ軸外径 (新・旧)

②ポンプ軸ブッシュ内径

③ポンプ歯車の幅 (新・旧)

④ケーシング深さ (幅)

(3) 組立 復旧

(交換部品 *本船支給)

・油ポンプ Oリング A=94.4 B=3.1 No 3 N048010021	1本
・ケースパッキン A=154 B=132 C=0.05 No 6 1-59816	2枚
・油ポンプメタル No10 22A005984	4個
・油ポンプ吸入吐出用パッキン N074207036	2式

16. ポンプジェットスラスタ減速機クーラー点検整備 (日本トリック: HE214-S12-02型)

(1) 減速機L0クーラー開放掃除、カバーはハイポン40 塗装

(交換部品)

・減速機L0クーラーケース側パッキン 図番3	1枚
・減速機L0クーラー 蓋側パッキン 図番4	1枚
・減速機L0クーラー用亜鉛棒付プラグ 図番5 Rc 3/8 (本船支給)	2個

17. 各船底弁工事(14個)

(1) 陸揚げ分解清掃、摺合わせ、受検。 弁取付座面点検不良の場合補修

(2) 組立、取付復旧 (既成適用外サイズのパッキンは作成の事)

(S) 右舷側: ①主機関 ②1号補機 ③スラスターL0冷却 ④作動油冷却 ⑤冷房機 ⑥冷凍機

⑦造水器 ⑧エア抜き ⑨掃除用エア

(P) 左舷側: ⑩2号補機 ⑪サクリー ⑫GSP ⑬エア抜き ⑭掃除用エア

(交換部品)

・パッキン他・座面修理用雑材 1式

18. 各船外弁工事(15個)

(1) 分解清掃、摺合わせ、受検

(2) 組立、取付復旧

(S) 右舷側: ①主機関 ②1号補機 ③スラスターL0冷却 ④作動油冷却 ⑤冷房機 ⑥冷凍機 a

⑦冷凍機 b ⑧造水器 ⑨減速機 ⑩増速機

(P) 左舷側: ⑪2号補機 ⑫GSP ⑬油水分離器 ⑭ビルジ ⑮サクリー-船外弁

(交換部品)

・パッキン他 1式

19. 始動空気槽整備 (AT200-2) 2本

(1) ヘッダー分解、各弁摺合わせ、受検、復旧

(2) 充気弁グランドパッキン 交換

(3) タンク内部清掃

(交換部品)

・空気出口角ガスケット 30K-20A 2枚

・ 空気出口丸フランジガasket	30K-20A		2枚
・ 充気弁グランドパッキン			2組
・ 銅パッキン (始動弁)	4 3 2 5 3 - 1 0 3 0 9 0	(本船支給)	2枚
・ 銅パッキン (充気/安全弁)	4 3 2 5 4 - 1 0 3 0 9 0	(本船支給)	4枚
・ 銅パッキン (ドレン抜弁)	2 3 2 1 4 - 2 1 0 5 0 0	(本船支給)	2枚
・ 銅パッキン (圧力計)	2 3 4 1 4 - 2 1 0 0 0 0	(本船支給)	2枚
・ 銅パッキン (点検孔蓋)	4 3 2 5 2 - 1 1 0 1 0 0	(本船支給)	2枚
・ 銅パッキン (ヘッダー)	4 3 2 5 2 - 1 0 3 1 0 0	(本船支給)	2枚
・ 空気槽銅パッキン	4 3 2 5 7 - 0 0 1 5 0 0	(本船支給)	2枚

20. トロールウインチ ブレーキ反面側ベアリングカバー交換工事

- (1) ブレーキ反面側ベアリングカバー作製 (外寸: 232D×15t) 見本指示 1枚
(2) ブレーキ反面側ベアリングカバー 2枚交換
(3) 付帯工事: シフタークラッチ用油圧シリンダー取外し復旧 2本
(交換部品 本船支給)
・ ベアリングカバー 1枚

21. 廃油ビルジ処理および船底及びタンク掃除

- (1) 廃油抜き取り・主機サンプタンク・廃油タンク・補機関×2 計3.0KL
(2) 主機関、補機関×2、各チャンバー内掃除
(3) 主機関LOサンプタンク内部清掃
(主機関LOサンプタンク掃除に伴う付帯工事として諸管10本取外し復旧)
(4) 燃料重力タンクおよび廃油タンク内部清掃・受検
(5) 機関室内ビルジ抜き取り(2.0KL) 及び船底・プレート掃除
(6) 廃油・ビルジ処理証明書提出
(交換部品)
・ マンホールパッキン (LOサンプタンク、廃油タンク) NBR 520×620/65W×6t 2枚

IV 電気工事

1. 船内外機器及び配線、絶縁抵抗測定・不良箇所修理 (計測記録書提出)

2. 上架、下架時にウエルダー積込みおよび配線作業

3. 軸流ファン分解開放整備(各ファンとも船体取付パッキン作成取替の事)

- (1) 機関室NO1 2.2 KW 1台 解放整備 三信: SUZUKAZE SKFDSL-600F
(2) 機関室NO2 2.2 KW 1台 解放整備 三信: SUZUKAZE SKFDSL-600F
(3) 機関室排気用 0.75KW 1台 解放整備 三信: SUZUKAZE SKFDS -450A
(交換部品)
・ SKFDSL-600F 2.2 KW用ベアリング 6 3 0 8 Z Z 4個
・ SKFDS-450A 0.75KW用ベアリング 6 2 0 4 Z Z 2個

V その他の工事

1. 配管取替工事 (海水配管は亜鉛メッキ施行、塗装等付帯工事含む)

(1) 消火兼ビルジポンプ吸入配管の交換

①配管作製、内部はハイボン40塗装

②取付復旧

(交換部品)

- ・ 鋼管80sch100A配管 0.1m
・ 90° エルボ 100A 1個
・ フランジ 5K-100A 2枚
・ フランジパッキン 5K-100A 2枚

- ・ストレートソケット 25A 1個
- ・プラグ 25A 1個
- (2) 海水配管点検解放時不良配管取替工事
(不良箇所が生じない場合は予備配管作成とする)
- ①減速機LOクーラー冷却水配管
- ②サニタリポンプ配管
- ③その他、点検時不良箇所
(交換部品)
- ・ 高圧鋼管 32A配管 4.0m
- ・ フランジ 5K-32A 4枚
- ・ エルボ90° 5K-32A 8枚
- ・ 鋼管 50A配管 1.5m
- ・ フランジ 5K-50A 2枚
- (3) 温海水配管取替工事
機関室左舷天井10～14Fr間のスチール製温海水配管 3本をSUS316L配管に取替
- ①既設配管撤去、配管作製
- ②取付復旧
(交換部品)
- ・ ステンレス配管 SUS316L 25A 2.5m
- ・ ステンレス製フランジ 5K-25A 6枚

2. 鉄工溶接工事

- (1) 主機排気煙突底板のダブリング補強工事
- ①補強部の錆取り研磨
- ②鉄製補強円板の作製、溶接
- ・ 使用材料：5mm厚鋼板 650×650×5t 1枚
- (2) 船尾マスト底部ドレン抜きソケット取替工事
- ①既設ソケット撤去
- ②ソケット溶接取付
(交換部品)
- ・ ステンレス製ソケット 40A S-40A (SUS) 1個
- ・ スチール製 プラグ 40A P-40A 1個

VI 本船工事

1. 電子温調弁整備 (M-SYSTEM : CPR-111-AB 口径100A)

- (1) 取外し作動部、流体通路部点検
- (2) Oリング取替え 復旧
(交換部品 本船支給)
- ・ カバーOリング 1517-36 1本
- ・ 軸用Oリング P-16 2本
- ・ 軸用テフロンリング 内径16.0×外径20.0×厚1.5 1個

2. 主機燃料噴射弁整備

- (1) 分解掃除、部品交換、組立
- (2) 噴射圧力調整
(交換部品 本船支給)
- ・ ノズルチップ 151624-53000 6個
- ・ パッキン 137600-53091 6枚
- ・ 銅パッキン マル12 23414-120000 12枚
- ・ 平行ピン 138613-53200 12個
- ・ Oリング 24316-000420 6個
- ・ Oリング 4D P44.0 24316-000440 12個
- ・ 継手Oリング 2 P18.0 24312-000180 6個

3. 発電機燃料噴射弁整備

(1) 分解掃除、部品交換、組立

(2) 噴射圧力調整

(交換部品 本船支給)

・ノズル	1 2 6 6 3 0 - 5 3 0 5 1	12個
・ノズルパッキン T=1.5	1 2 6 6 5 0 - 1 1 8 4 0	12個
・ガスケット PK(オキ)	1 4 4 6 2 6 - 5 3 2 0 0	12枚
・ロックピン	1 0 3 2 0 0 - 5 3 2 1 0	24個
・漏油管ターミナルボルト	2 3 8 5 7 - 0 3 0 0 0 0	12本
・ノズルシール シール(FOV)	1 2 6 6 5 0 - 1 1 9 6 0 (本船支給)	12個

4. 燃料油・潤滑油フィルター交換およびコンタミックフィルター整備

(1) 燃料油フィルター交換、復旧

(2) 潤滑油フィルター交換、復旧

(3) コンタミックフィルター分解掃除、復旧

(交換部品 本船支給)

・燃料油フィルター8 μ	4 1 6 5 0 - 5 0 1 1 4 0	4個
・Oリング 21 \times 15	4 1 6 5 0 - 5 0 1 1 6 0	4個
・Oリング 130	4 1 6 5 0 - 5 0 1 1 7 0	4個
・シールワッシャー	4 3 4 0 0 - 5 0 0 4 1 0	12個
・潤滑油エレメント KIT	1 2 6 6 5 0 - 3 5 3 5 0	8個
・潤滑油フィルターOリング	1 2 6 6 5 0 - 3 5 1 8 0	8個
・潤滑油フィルターガスケット	1 2 6 6 5 0 - 3 5 2 3 0	8枚
・潤滑油フィルターガスケット	1 2 6 6 5 0 - 3 5 2 0 0	8枚
・潤滑油フィルターOリング	1 2 6 6 5 0 - 3 5 2 8 0	8個
・潤滑油フィルターOリング	1 2 6 6 5 0 - 3 5 2 7 0	8個
・潤滑油フィルターOリング	1 3 5 4 1 0 - 3 5 9 5 0	2個
・コンタミックフィルターOリング	1 3 5 4 1 0 - 3 5 9 6 0	2個
・コンタミックフィルターパッキン	1 3 5 4 1 0 - 3 5 9 7 0	2枚
・コンタミックフィルターパッキン	1 3 5 4 1 0 - 3 5 9 9 0	2枚

5. 主機冷却水膨張タンク整備

(1) 冷却水抜き取り、内部掃除 内壁塗装の補修・ハイボン40塗布

(2) 電気ヒーター伝熱管の清掃・マンホールパッキン取替・復旧

(3) 36%クーラント溶液の給水 (100%クーラント 本船支給)

(交換部品 本船支給)

・マンホールパッキン

6. 各海水こし器整備

(1) 解放掃除、ケーシング内部および中籠の錆取り

(2) ケーシング内部はエピコン黒、中籠はローバル塗装 (塗料 本船支給)

(3) 保護亜鉛および蓋Oリング取替、復旧

(交換部品 本船支給)

・保護亜鉛 ヤンマー	2 7 2 1 0 - 2 0 0 3 7 0	10個
・蓋Oリング		

7. ポンプジェットスラスタ点検整備 (カマ: SPJ57RD)

① ウォーターインレット取外し海洋生物除去掃除

② 均圧孔点検掃除

③ 船底塗料吹き付け後 復旧

(交換部品)

・ポンプジェットインペラーキャップOリング 品番56 1001394 1本 (本船支給)

8. 主機前油圧系統分解点検整備(新潟コンバーター製 型式:SGC100M-51E 製造No:SG112310)

- (1) 増速装置L Oクーラー分解点検掃除
 ①多管伝熱器 チューブ掃除
 ②保護亜鉛取替え 水室カバーはハ体[°]ソ40塗装
- (2) 増速装置ストレーナー掃除(吸込側#32・吐出側#150) 計2カ所
- (3) ラインL Oクーラー、保護亜鉛取替え 水室カバーはハ体[°]ソ40塗装
- (4) ラインストレーナー掃除(吸込側: ISV-32A-200W-1 2個
 吐出側: MSD-S-100TS-200M 1個) 計3カ所
- (5) 増速機油ポンプ 分解点検整備 部品交換
 (交換部品 *本船支給)

・増速機クーラーカ [°] スケット	図面:88B026403	No10	22A000334	120×109×2t	2枚
・増速機クーラーOリングG-105	〃	No11	N048015031	104.4×Φ3.1	2本
・増速機クーラー保護亜鉛	〃	No14	22A002908	24d×31L×M6	4個
・増速機クーラーカ [°] スケット	〃	No15	22A000335	160×110×2t	1枚
・増速機クーラーZNカ [°] スケット	SPARE	No43	221041656	18×7×1t	4枚
・増速機クーラーZNフ [°] ラグカ [°] スケット	SPARE	No44	221041657	0×30.5×1.5t	4枚
・増速機ストレーナー蓋カ [°] スケット	SPARE	No45	221109927	102×102×0.8t	2枚
・増速機クーラー小判型カ [°] スケット	SPARE	No14	N0 74207541	穴間75×0.8t	2枚
・ISV型サクションフィルターOリング [°]	図面:U20049B	No17	G-180	Φ5.5	2本
・ISV型サクションフィルターOリング [°]	〃	No18	G-140	Φ3.1	2本
・ISV型サクションフィルターパ [°] ッキン	〃	No19	180D×145×2t		2枚
・単式濾し器 MSD-S100TS-200M型 蓋用 Oリング			G-209	Φ3.0	1枚
・ライン用クーラー保護亜鉛フ [°] ラグ付	図面:Y40607513	No19		Φ27×55	4個
・ライン用クーラー保護亜鉛フ [°] ラグ付	〃	No21		Φ35×105	2個
・ライン用クーラーF側蓋 Oリング [°]	〃	No23	240.66×	Φ6.98	1本
・ライン用クーラーS側蓋カ [°] スケットB	〃	No25	340×270×	1.5t	1枚

(無線部)

次に記載する一般装置及びGMDSS設備については、①電波法及び②船舶安全法の事前データを作成し、無線局並びに運輸局の定期検査に合格すること。

無線機器の点検整備は、GMDSS設備認定会社、救命設備関係の点検整備は、日本船舶品質管理協会認定会社で行うこと。

定期検査料及び手数料

- ・電波法に基づく定期検査料は、150Wを超える送信機を基本送信機とする無線局とする。
- ・手数料は電波法に基づく定期検査申請時印紙代とする。

1 (1) 第1装置 送受信機 JSS-850 (GMDSS設備) ①・②に基づく検査

○点検整備及び検査を実施

J3E	400W	14波
J3E	200W	14波
F1B	400W	4波
F1B	500W	16波

○点検整備 1式

本体及び次の各部において、開放し点検・整備・清掃すること。

また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

- ・コントロール部
- ・電源部
- ・送信部
- ・受信部
- ・プリンター

②MF遠隔装置

○点検整備 1式

本体及び次の各部に、おいて開放し点検・整備・清掃すること。

また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

- ・コントロール部
- ・プリンター
- ・キーボード

2 第2装置 送受信機 JSS - 2250 (一般装置) ①に基づく検査

J3E	200W	29波
-----	------	-----

○検査を実施

3 第3装置 送受信機 JSS - 2250 (一般装置) ①に基づく検査

J3E	200W	29波
-----	------	-----

○検査を実施

4 第4装置 JSB - 127 27MHz帯SSB送受信機 (一般装置) ①に基づく検査

J3E	25W	16波
H3E	6W	1波

○検査を実施

5 第5装置 JSD - 283 27MHz帯DSB送受信機 (一般装置) ①に基づく検査

A3E	1W	54波
-----	----	-----

○検査を実施

6 第6装置 TV - S153 150MHz帯DSB送受信機 (一般装置) ①に基づく検査

A3E	1W	4波
-----	----	----

○検査を実施

7 第7装置 JHS - 141 40MHz帯DSB送受信機 (一般装置) ①に基づく検査

A3E	5W	7波
-----	----	----

○検査を実施

- 8 第1・2MF/HF受信機 NRD - 630 2台 (一般装置) ①に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
○点検整備 2台
本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
- 9 GPS JLR - 7800 2台 (一般装置) ①に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
○点検整備
本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
- 10 気象用ファクシミリ JAX - 9B 1台 (一般装置) ①に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
- 11 ナブテックス受信機 NCR - 733 1台 (GMDSS設備) ①・②に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
- 12 第1レーダー (日本無線) JMA - 5332 - 9 1台 (一般装置) ①に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
○点検整備 1式
本体及び次の各部において、開放し、点検・整備・清掃すること。
・指示部 ・処理部 ・空中線部 ・簡易型AIS (FA - 50)
- 13 第2レーダー (古野) FAR - 1427 - 24AF - 19 1台 (一般装置) ①に基づく検査
○点検整備及び検査を実施
○点検整備 1式
本体及び次の各部において、開放し点検・整備・清掃すること。
なお、マグネトロン及びモーターを新替し、また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
・指示部 ・処理部 ・空中線部
マグネトロン及びカーボンブラシの交換を行うこと。
新替交換部品 マグネトロン MG5436 1個
カーボンブラシ S885026 - 1A - 61 2個
(レーダースキャナモーター用)
- 14 MHF・HFデジタル選択呼出専用受信機 NRD - 820W 1台 (GMDSS設備)
①・②に基づく検査
○検査を実施
- 15 VHFデジタル選択呼出専用受信機 JHS - 32A内蔵 1台 (GMDSS設備)
①・②に基づく検査
○検査を実施
- 16 衛星非常用位置指示無線標識装置 JQE - 3A (GMDSS設備) ①・②に基づく検査
G1B 5W 1波
A3X 0, 05W 1波
○点検整備及び検査を実施
○点検整備
本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

1 7 レーダートランスポンダ JQX - 3 0 A 1 台 (GMDSS設備) ①・②に基づく検査
Q0N 0, 4W 1波

○点検整備及び検査を実施

○点検整備 (バッテリー交換 1台)

本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

1 8 双方向無線電話装置 JHS - 7 2 台 (GMDSS設備) ①・②に基づく検査

F3E 0, 8W 3波

○点検整備及び検査を実施

○点検整備 2台

本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

非常持出用電池の交換を行うこと。

新替交換部品 非常持出用電池 (リチウム一次電池) NBB - 3 8 9 2個

1 9 国際VHF無線電話装置 JHS - 3 2 A (GMDSS設備) ①・②に基づく検査

F2B 2.5W 1波

F3E 2.5W 1.4波

○点検整備及び検査を実施

○点検整備 1台

本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。
(遠隔装置 NCH - 4 1 4 を含む)

II. 一般機器点検整備工事

1 監視カメラ装置 CIT - 7 3 0 0 1式

本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

ワイパー調整交換及び動作確認をすること。

2 空中線回転装置

○点検整備

船内エモテータ・コントローラーを調整し点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

TV用八木アンテナとエモテータの方位調整・動作確認をすること。

・エモテータ 1 2 0 0 FX ・コントローラー

3 TV視聴装置

○点検整備

①BSアンテナ (陸揚げ時、クレーン使用)

本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

②TV受信システム (KODEN)

本体を開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。

③TV関連外部接続装置 (回路内の増幅器及びチューナー)

本体を陸揚げして開放し、点検・整備・清掃すること。また、復旧後は、調整及び動作確認をすること。